



山西小学校便り

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》



地域の方に指導いただき4年生が田植えを体験しました。西原の水田風景も気持ちよく感じました。

令和3年6月17日(木) no.13 文責：上田 コロナ禍の中でも学校改革を

ワクチン接種が希望者を対象に65歳以上から64歳以下へ、そして職域あるいは大規模会場での接種へと進みつつあります。しかし、今後も学校における感染状況による教育活動の制限は続きます。何よりも子どもたちの感染リスクを下げるのが求められるからです。

特に、修学旅行や集団宿泊教室などの宿泊を伴う校外行事については、子ども達が経験として学校生活を豊かなものにできるか、変更しても目的に合うか、他の校内行事への影響はないか、さらには具体的な活動での感染対策は可能か等々、いろいろな面から検討しなくてはなりません。強い制限のもとで大きなリストを払わざるを得ない場合は、中止の判断もあります。直近、7月4日・5日(日・月)の6年生の修学旅行については、現在、実施の方向で、本日、保護者説明会を予定しています。旅行当日まで、6年生に限らず本校児童やその家族に感染や感染の疑いが生じた場合の対応を検討しなくてはなりません。ご理解いただき感染対策を引き続きお願いします。

また、運動会や学習発表会などの参観行事についても、教育改革の動向も注視しながら、慣行にしばられることなく、教育的な意義を問い直し、実施や内容の変更を検討していきたいと考えています。学校改革を進めながら、一つ一つの活動を実効性のあるものにして、「地域とともにある学校づくり」を志向しなくてはなりません。今後ともご理解ご協力をお願いします。

タブレットの活用

国の GIGA 構想によるタブレットの活用が全国の学校で進められています。西原村でも昨年度末に全児童生徒用のタブレット配備がなされ、一斉学習だけでなく個別学習や協働学習といった個に応じた深い学びに活用を進めています。ドリル学習用の e ランニングについては、朝自習等でも使い方の習熟を図っており、来週から一部学年でタブレットの家庭への持ち帰りを始めます。タブレットは村教育委員会からの貸与となりますので、乱暴な使い方などがないか見守っていただくようお願いします。

なお、当面はオフラインでの e ランニングのみの使用となりますが、その後は家庭のネット環境に応じた使用についても検討します。《明日配付の文書参照》

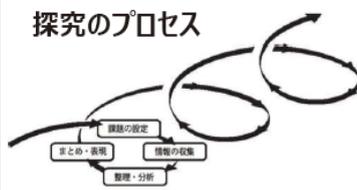
“1人1台”を活用して、教科の学びをつなぐ。社会課題の解決に生かす。

ICTを含む様々なツールを駆使して、各教科等での学びをつなぎ探究するSTEAM教育 ※

※Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics等の各教科での学習を社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育

探究のプロセスにおける様々な場面において、ICTを効果的に活用することができる

探究のプロセス



課題の設定	実社会の問題状況に関する課題、進路や教科等、横断的な課題などを設定
情報の収集	文献検索、ネット検索、インタビュー、アンケート、フィールドワーク等
整理・分析	統計による分析、思考ツール、テキストマイニング等で分析
まとめ・表現	論文作成、プレゼンテーション、ポスターセッション、提言等で発信

◀ 今後は様々な学習活動において ICT を効果的に活用することになります。総合的な学習の時間の計画の見直しも現在進めているところです。